

授業の概要

歯科疾患の構造変化に伴い、歯科医療における歯科技工物の需要は変化をしているが、今後とも歯科技工業を担う歯科技工士の役割は社会に貢献するところ大なるものがあることを知る。そのような中、多くの法律等で規制されていることを理解する。

- 教科書：最新歯科技工士教本 歯科技工管理学（医歯薬出版）
- 参考書：プリント配付
- 授業時間：月曜日 18:00～18:45
- オフィスアワー：尾崎 哲則 (ozaki.tetsunori@nihon-u.ac.jp) 月曜日 17:00～18:00
堤 博文 (tsutsumi.hirofumi@nihon-u.ac.jp) 月曜日 17:00～18:00
- 成績評価：定期試験（100%）を評価する。
- 注意事項：授業内容の復習をすること。
- 授業方法：講義形式
- 準備学習：事前に教科書で講義項目を確認しておくこと。
- 準備学習時間：講義時間と同等の時間の予習と復習を各自で行うこと。
- 実務経験；尾崎 哲則：健康日本21（第二次）委員会委員をはじめ厚生労働科学研究班，あるいは自治体での医療計画等の立案に多く関わってきた経験を活かし，関連法規の意味も含めて幅ひろく学ぶ場を提供したいと考えています。
堤 博文：日本大学歯学部法医学講座に在籍しており，口腔領域から個人を識別する教育，研究を行っています。これらの経験を基に，歯科技工士にとって必要な法律を学ぶ場を提供したいと考えています。

授業日・担当者	講義項目	学習到達目標
第1回9月2日 尾崎 哲則	1. 関係法規概論	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度歯科技工士試験問題に解答し，内容の理解度を深めることができる。 ・歯科技工士法の制定のいきさつ，法律の目的を説明できる。
第2回9月9日 堤 博文	2. 歯科技工士とは 3. 歯科技工士の条件	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科技工士法は，業務に携わる人のみならず，歯科技工所の施設をも規制する法律であることを説明できる。
第3回9月30日 堤 博文	4. 歯科技工士免許取得の条件 5. 歯科技工士免許にともなう権利	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科技工士免許取得に関する欠格事由を説明できる。 ・免許の取消と業務停止を説明できる。 ・歯科技工士免許の法的効果，特に，歯科技工業務の独占と業務範囲を説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学習到達目標
第4回 10月7日 尾崎 哲則	6. 衛生行政	<ul style="list-style-type: none"> • 衛生行政の意義, 特徴および分類を列挙できる。 • 国や都道府県および市町村の衛生行政の組織についての概要を説明できる。
第5回 10月21日 堤 博文	7. 歯科技工士法 1) 義務と禁止事項 2) 刑法上の義務	<ul style="list-style-type: none"> • 歯科技工士法を取り巻く歯科技工士法上の義務と禁止事項を列挙できる。 • 歯科技工指示書は, 身元不明者の確認のための重要な資料となる, など国の司法や行政に役立つことを説明できる。 • 歯科技工士は氏名, 住所その他を厚生労働大臣に提出しなければならないが, その理由を説明できる。 • 歯科技工士には患者の秘密を守る義務はあるか, 秘密とは何か, 秘密を漏らしても秘密漏泄罪に問われない場合はあるかを解釈し, 述べることができる。
第6回 10月28日 堤 博文	7. 歯科技工士法 3) 歯科技工所の開設, 管理 4) 歯科技工所の広告の制限	<ul style="list-style-type: none"> • 歯科技工所の開設の届け出, 開設および管理の義務を説明できる。 • 歯科技工所の広告には制限を説明できる。
第7回 11月11日 尾崎 哲則	8. 歯科関係法規 1) 医師法 2) 歯科医師法 3) 歯科衛生士法 4) 医療法 5) 診療放射線技師法 6) 医薬品医療機器法	<ul style="list-style-type: none"> • 歯科技工士業務に関する各法律の制定の経緯, 法律の目的を説明できる。 • 歯科技工士を取り巻く医療スタッフの業務範囲を認識し, 医療問題等を起こさないよう努めることを述べることができる。
第8回 11月18日 尾崎 哲則	9. 社会保障関係法	<ul style="list-style-type: none"> • 社会保障制度の理念を理解し, 社会保障制度における位置づけを述べることができる。 • 医療保険関係法, 公費医療関係法および社会福祉関係法の概要を説明できる。